

平成25年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 地域経営室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市蔵持公民館
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	別紙 資料1のとおり
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	別紙 資料2のとおり
(4) 市支出額	別紙 資料3のとおり
(5) 管理運営の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の利用の許可に関すること ・公民館の施設及び設備器具の維持管理に関すること ・社会教育法第22条に掲げる事業に関すること ・その他教育委員会が別に定める業務

2 提案内容の達成状況 (特記事項)

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
平等利用の確保、利用者サービス向上の取組	「公立性・中立性の確保」、「インターネットを活用した情報提供」、「障害者・高齢者等に配慮した事業の実施」及び「地域の実情に応じた弾力的運営」について提案があった。利用者アンケート、指定管理者による自己評価を基にチェックが行われ、提案どおり達成されている。
施設効用の最大限発揮 (利用促進、利用者増など)に向けた取組	「公民館だより・インターネット等による参加者募集」、「関係団体等との連携」、「主催講座・学級の実施」、「利用者アンケートの実施」等について提案があった。業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設の適切な維持管理及び経費節減への取組	「施設の定期的確認」、「清潔の保持」、「役員会等による業務点検」、「第三者の活用による保守点検等」、「防犯防災マニュアルの整備」、「緊急体制の確保」、「経費節減努力」等について提案があった。業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設管理を的確に行う 人員配置・職員研修等への取組	「館長及び事務員の配置」、「研修会への参加」、「他の公民館との情報交換・交流」等について提案があった。事務員は協定書付属の業務仕様書の配置基準以上に配置されており、研修会等にも積極的な参加実績があることから、提案どおり達成されている。

3 施設設置者(名張市)評価

ウォークラリーや旧伊賀線跡ハイキングなど異世代交流を目的とした事業、また、親子参加型の教室やPTAとの共催による家庭教育学級など、若年層の参加者増を意識した事業の充実が認められる。また、男性の参加者が少ないことを課題として自己評価し、課題の解決に向けた事業を検討されているが、解決が困難な課題でもあり、長期的な視点をもって課題の克服に努められたい。

サークル代表者会議については、リーダー養成のための主催事業として明確に位置づけ、内容の充実に努められたい。